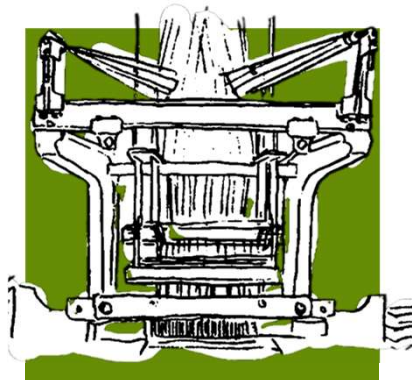




令和8年度丹後織物人材育成研修 ～受講者募集～

製織【応用】コース

■ 研修期間

2026 10.8 (木) ~ 11.26 (木)

各回 午後1時30分～午後4時30分
毎週木曜日、全8回

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「製織【応用】コース」を開催します。

本研修は、丹後地域で製織に従事されている方を対象に、少人数制の質疑応答形式で実施します。日常の調整作業や作業環境の整備など、受講生が日頃抱えている疑問に対して、具体的な解決方法を指導します。

■ **対象者** 織物の製造に従事されている方、
日頃の作業で疑問を抱えている方など

■ **講師** 平田 好宣
(織機調整1級技能士、京都府中小企業特別技術指導員)

■ **場所** 丹後・知恵のものづくりパーク A棟 織物サンプル室 及びB棟 織物実験室
(住所 京都府京丹後市峰山町荒山225)

■ **定員** 5名(申込順)

■ **内容** 製織に必要なシャトルやジャカード等の日常の調整方法を学びます。
また受講生が日頃抱えている疑問を聞き取って解決方法を指導します。

■ カリキュラムの例

<製織準備>

たて糸(ビーム)の取り付け位置、たて継ぎ、箆の取り付け、よこ糸の準備、糸繰り、合糸、管巻き、地越の調整、たて糸の張力及びウエイト、シャトルの調整(猫毛、遊糸、杼ゴム)

<力織機及びジャカードの基本運動>

開口運動、杼投げ運動、箆打ち運動、副運動、巻取り・送出し、杼箱交換の調整、安全器の調整、たて針開口量、よこ針押し量の適正化、ダイレクトジャカードの種類と調整

<製織>

織物品種に適した開口量、伏せ込み量、開口タイミングの調整、馬乗りの防止、杼投げ力の調整、ピッカーの交換、杼受け装置の調整、バッファーの種類、ピッキングバンドの老朽化、弛緩現象の緩和、箆磨き

<難物の要因解明>

織段(厚段・薄段、地越斑)、たてキズ、織合わせ段、しわ、汚れ、たて切れ、よこ糸のヒケ

申込方法

申込フォーム

(<https://forms.cloud.microsoft/r/7HQHHaY3cC>)からお申込みください。上記QRコードからもアクセスできます。

または裏面の申込書に必要事項を記入し、メールまたはFAXでお申し込みください。



申込締切 **10.2** (金)



京都府 織物・機械金属振興センター

**令和8年度丹後織物人材育成研修
「製織【応用】コース」
申 込 書**

企業名			
代表者	(役職名)	(氏名)	
業種 (主な製品等)			
受講者氏名	(ふりがな)		
従事年数		年齢	10代・20代・30代・40代・ 50代・60代以上
担当業務			
住所	〒 ー		
TEL		FAX	
E-mail			
日頃抱えている疑問を記入してください。 (シャトル、ジャカード、杼投げ等) ※事前に講師が確認します。			

申込先: 京都府織物・機械金属振興センター
 技術支援課 新池
 E-mail. m-shinike93@pref.kyoto.lg.jp
 FAX.. 0772-62-5240



京都府 織物・機械金属振興センター